

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員 齊藤くに子 区政ニュース

メール:arajcp@tn-cavv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2021年5月2日No1261号

区役所直通3802-4627

fax3806-9246

荒川区へのワクチン配分は51箱 75才以上の接種分は確保

配分数にバラツキがあったが

『4月下旬から各区市町村に届くワクチン量に違いがある。高齢者人口4万8千の荒川は3箱で、高齢者人口(1万1千人)の千代田が13箱なのは?』

中央区も2万4千人で4箱になっているとワクチンの配分数にバラツキがあるのは何故なのかと疑問の声を多くいただきました。

ワクチンは国から都を通じて配分されます。東京都からは「接種スケジュールを考慮して、まず必要な分を」と言われ、荒川区は「高齢者施設入所者の接種に必要な分」を要求しましたが「接種スケジュールを考慮せず、ワクチンを確保しようと多めに要求した」区があったようです。指示通りに要求した荒川区は東京都に抗議しました。

高齢者や16才以上の各自治体毎の人口数は基礎資料として東京都にもあるのですから、東京都が公平に配分するべきだと思います。(上記の表は高齢者人口の多い順に並べたが配分数にはやはり差が???)

5月10日と17日の週の配分で調整が行われ、荒川区には合計で51箱到着することになりました。これで75歳以上の2回接種分は確保されたことになります。



区	高齢者数 (1/1時点)	接種状況	配分数(箱)						
			4/5週	4/12週	4/19週	4/26週	5/3週	5/10と17週	計
世田谷	184,386	施設 入所者 から	2	-	-	1	15	137	155
足立	169,296		-	2	-	1	23	94	120
大田	164,924		-	2	-	1	9	150	162
練馬	160,324		-	2	-	1	13	119	135
江戸川	146,566		-	2	-	1	37	40	80
板橋	131,206		-	2	-	1	7	47	57
杉並	119,383		-	2	-	1	9	113	125
葛飾	113,116		-	-	2	1	46	52	101
江東	111,372		-	-	2	1	13	76	92
北	86,329		-	-	2	1	30	64	97
品川	81,358		-	-	2	1	2	63	68
中野	67,311		-	-	2	1	12	43	58
新宿	66,148		-	-	2	1	20	34	57
墨田	60,444		-	-	2	1	23	30	56
豊島	56,545		-	-	-	1	2	65	68
目黒	54,870	一般 高齢者から	-	-	-	1	13	32	46
荒川区	48,776		-	-	-	1	2	48	51
台東	45,261		-	-	-	1	3	34	38
港	43,117		-	-	-	1	2	49	52
文京	42,999		-	-	-	1	6	30	37
渋谷	42,593		-	-	-	1	5	45	51
中央	24,784		-	-	-	1	3	17	21
千代田	11,076		-	-	-	1	12	2	15



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時~

5月24日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活相談も随時随時に応じます。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

TelFax 3806-5134



コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくるないようにしたいと思います。
宜しくお願い致します。

①18:00~18:30

②18:40~19:10

③19:20~20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。



区内医療従事者の接種は?

区内医療機関では4月20日現在で接種が完了しているのは東京女子医大のみでした。他の医療機関の分もやっと医師会に届き、接種が始まりました。

区民へのワクチン接種について「病院での個別接種が出来ないか」2月に医師会にアンケートを行っています。「個別接種を考えている」と45%が回答していますが、ワクチン接種をする医療従事者の接種が行われていない中で、高齢者に接種を行うことは多くの声が寄せられているのは当然だと思います。政府・東京都の責任が問われるのではないかでしょうか。

ワクチン接種の申込みは?

5月10日	高齢者施設入所者(1,900人)から接種を開始
5月12日	75以上の高齢者(25,000人)へ接種券を郵送
5月17日	75以上高齢者のワクチン接種予約開始
5月24日	集団接種会場において高齢者への接種を開始
5月26日	65以上75歳未満高齢者(24,000人)へ接種券を郵送

自分は医師なのにまだ未接種。高齢者の接種に戸惑いを感じる

インターネット予約では高齢者には難しい

電話がつながらず、予約を諦めた

ワクチンが少な過ぎる

他の自治体では予約の申し込みが殺到し、受け付けがパンク。朝から何十回もかけているが電話が繋がらないと役所に人が殺到するなどの報道があります。

荒川区は電話回線を30台用意して対応する予定ですが…どうなるでしょうか?

区内65才以上高齢者(5万人)のワクチン接種(2回)が完了するのは現在の体制で順調に行っても7月中旬までかかるかもしれません。

ワクチン接種の人材の確保は?

荒川区はM.R.T.(日本最大級の医師・

看護師人材紹介会社)に医師延べ3070人・看護師延べ8100人・荒川区医師会に医師延べ2360人を要請しています。全都全国で一斉に行われているわけで人材確保は大丈夫か心配です。

コールセンター お問い合わせ 0120 (027) 030

「パートナーシップ認証制度と性的少數者の取り組みに関する陳情」を採択



2015年、東京の渋谷区と世田谷区で、同性カップルを自治体が証明したり、宣誓を受け付けたりなどできるようになり、4月1日現在で100自治体で実施。荒川も早く仲間入りを！

4月26日開会の区議会本会議で、賛成20反対11で採択されました。

議会で採択されたことは大きな意味があります。

荒川区は陳情の趣旨に基づいて具体化しなければなりません。

早期実現のために採択に賛成した会派議員と力を合わせます。



3月17日、北海道の同性カップル3組が国を相手取った訴訟について、札幌地裁武部知子裁判長は「異性愛者と同性愛者の差異は性的思考が異なることのみ」「性的指向は自分で選べるものではない。圧倒的多数派である異性愛者の理解と許容がなければ、同性カップルの婚姻による法的な利益を一部であっても受けられないのは、同性愛者への保護が異性愛者と比較してあまりにも欠けると言わざるを得ない」「法律上、同性カップルが結婚できないことは法の下の平等を定めた憲法14条には違反する」という歴史的な判決を下しました。



共産(6)	自民(10)	公明(6)	立憲ゆい 無所属(3)	次世代 あらかわ(2)	日本 創進党(1)	自由民主 の会(1)	元気 クラブ(1)	維新(1)
○	×	○	○	○	×	○	○	○

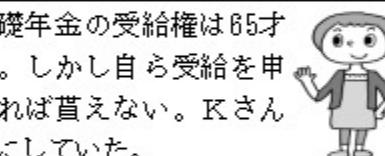
年金受給は申請しないともらえません

まだ現役で働いて収入もあるので、貰えないと思って、そのままにしていた。

ふと考へて、71才の誕生日を迎える前に年金事務所に相談に行くと、「老齢基礎年金」は収入に関わりなく受給出来ることが分かった。

そこで支給開始年齢の65歳からもらったものとして、一括請求しようと思ったが 受給権は5年の時効があるため、70歳を過ぎてしまった分は貰い損ねが出る。70才からの受給開始にすれば年間年金額が42%増額になると聞き、一括を止めて70才からの受給にした。しかし年金事務所の計算によると総受給額が逆転するのは81才11ヶ月。82才まで長生きしないと元は取れないという。

定年の延長などが言われているが、社会貢献はするにしても65才になつたら、ゆっくり人生を楽しめるような社会がやはりいい。年金で普通の暮らしが出来る社会になって欲しい。



「消費税は社会保障のため」に使われていない

		消費税導入以前 (1988年)	現在 (2021年度)
消費税率		0%	10% (食料品等は8%)
医療	サラリーマン 本人の窓口負担	1割	3割
	高齢者窓口負担 (外来)	定額(800円)	1割～3割
	国民健康保険料(年間) (一人当たり平均)	41,879円	124,989円
年 金	厚生年金の支給開始	60才	65才
	国民年金保険料(月額)	7,700円	16,610円
そ の 他	介護保険料標準(年間) (65才以上)	なし	77,760円
	障害者福祉の自己負担 応能負担(9割は無料)	定率1割負担	

消費税導入時	(兆円)		
	社会保障 給付額	公費負担額 (国・地方)	国民負担額
1988年	42.4	16.2	32.3
1989年	45.0	15.3	35.1
	2.6	▲0.9	2.8
3%から5%に			
1996年	67.8	21.2	52.7
1997年	69.7	21.6	54.8
	1.9	0.4	2.1
5%から8%に			
2013年	110.7	43.4	62.9
2014年	112.1	45.0	65.1
	1.4	1.6	2.2
8%から10%に			
2018年	121.5	50.4	72.5
2020年	126.8	50.4	73.6
	5.3	0.0	1.1

消費税導入から32年、消費税の目的として「社会保障のため」と何回も言われてきました。

しかし、消費税導入以降、社会保障は悪化する一方です。

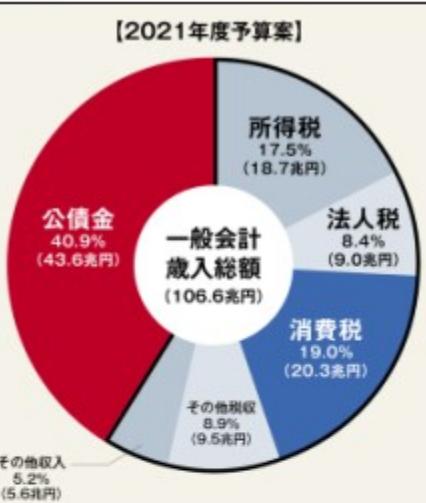
左の表にまとめてみましたが、医療も年金も介護も障害福祉も区民の負担は大幅に増えています。

湖東京至税理士さん作成の社会保障費の財源を

見ますと、社会保障を支えているのは国民負担が断トツで年々増えています。こんな国、先進国であるのでしょうか。

4月からの国の予算を見ると、収入の2割近くが消費税です。

収入や儲けに応じて課税する所得税・法人税の歳入より大きいのは財源構成上、異常ではないでしょうか。



5月9日付のくに子の区政ニュースは休刊

大型連休になりますので、ニュース発行・配布はお休みとします。ゆっくりどこかで羽を伸ばしたいところですが、コロナ感染緊急事態で巣ごもりです。

菅さん！今やるべきことは大規模な検査と十分な営業補償・医療機関への減収補填と病床確保です。